

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式 <input type="checkbox"/> 特化型 <input checked="" type="checkbox"/>
信託期間	2003年10月31日から無期限です。
運用方針	主として中国で事業展開を行う企業の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。運用にあたっては、アムンディ・ホンコン・リミテッドに外貨建資産の運用指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	中国で事業展開を行う企業の株式
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の15%以内とします。
分配方針	毎決算時（年1回、原則毎年11月20日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針により分配を行います。分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

- ファンドは、一般社団法人投資信託協会規則に定められている「特化型運用」を行うファンドに該当します。
ファンドが投資対象とする中国の株式の中には、寄与度（市場の時価総額に占める割合）が10%を超える、もしくはを超える可能性が高い銘柄（支配的な銘柄）が存在します。
- ファンドが当該支配的な銘柄に集中して投資することが想定されますので、当該支配的な銘柄の発行体に経営破綻や経営・財務状況の悪化等が生じた場合には、投資信託財産に大きな損失が生じることがあります。

愛称：悟空
アムンディ・中国株ファンド

運用報告書（全体版）

第 20 期（決算日 2023年11月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目9番2号

お客様サポートライン：050-4561-2500

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

<3255517・3275559>

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI チャイナ		株式組入率	投資証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(円換算ベース)	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
16期(2019年11月20日)	23,418	0	4.3	54,273	6.2	92.5	3.6	1,902
17期(2020年11月20日)	29,429	0	25.7	70,475	29.9	92.4	4.6	1,978
18期(2021年11月22日)	28,319	0	△3.8	67,630	△4.0	93.9	4.7	2,172
19期(2022年11月21日)	22,658	0	△20.0	54,381	△19.6	93.8	4.3	1,852
20期(2023年11月20日)	22,360	0	△1.3	58,031	6.7	93.7	4.2	1,761

(注) ベンチマークはMSCI チャイナ(円換算ベース)です。MSCI チャイナは、MSCI Inc. が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、その他知的財産権はMSCI Inc. に帰属しております。MSCI チャイナ(円換算ベース)とは、同インデックス(米ドルベース)の数値をもとに委託会社がわが国の対顧客電信売買相場の仲値で円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。以下同じ。

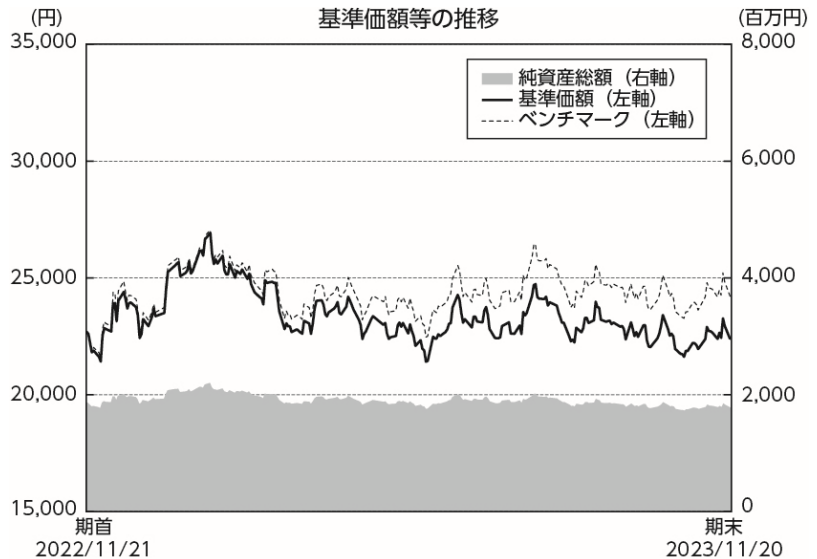
■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI チャイナ		株式組入率	投資証券組入比率
		騰落率	(円換算ベース)	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2022年11月21日	22,658	—	54,381	—	93.8	4.3
11月末	22,490	△0.7	54,618	0.4	93.6	4.1
12月末	23,325	2.9	56,362	3.6	93.9	4.1
2023年1月末	25,962	14.6	62,703	15.3	93.6	4.0
2月末	24,084	6.3	58,659	7.9	93.6	4.3
3月末	23,979	5.8	59,142	8.8	93.9	4.1
4月末	22,665	0.0	56,362	3.6	94.1	4.3
5月末	21,854	△3.5	55,022	1.2	93.1	4.4
6月末	23,091	1.9	58,202	7.0	93.4	4.2
7月末	24,179	6.7	62,035	14.1	94.1	4.0
8月末	23,246	2.6	59,504	9.4	93.9	4.2
9月末	22,431	△1.0	57,754	6.2	93.5	4.2
10月末	22,165	△2.2	57,387	5.5	94.9	4.1
(期末)						
2023年11月20日	22,360	△1.3	58,031	6.7	93.7	4.2

(注) 騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第20期首	22,658円
第20期末	22,360円
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	△1.3%



(注1) ベンチマーク（ファンド運用を行うにあたって運用成果の目標基準とする指数）は、MSCIチャイナ（円換算ベース）です。

(注2) ベンチマークは、2022年11月21日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

下落要因

- ① 2023年8月および10月に、米国が中国に対し先端技術投資規制および半導体関連輸出規制を強化したこと
- ② 2023年後半に、不動産販売の低迷を背景とした中国の不動産開発業者によるデフォルト（債務不履行）問題が相次いだこと
- ③ 通期で中国の経済指標が予想を下回ったこと

上昇要因

- ① 2023年第1四半期に、中国が新型コロナウイルス感染症関連の制限の解除および国境の再開を行ったこと
- ② 2023年6月および8月の中国人民銀行（中央銀行）が主要金利を引き下げたこと
- ③ 金利格差拡大を背景に主要通貨が円に対して上昇したこと

【投資環境】

<中国株式市場>

当期の中国株式市場は、中国の経済活動再開後の回復が予想を下回っていることが市場のセンチメントの足かせとなり、現地通貨ベースでは全般的に軟調に推移しました。当期初は、新型コロナウイルス感染症対策の規制の段階的な解除や、2023年3月に国境が全面的に再開されたことに加えて、米中間の緊張緩和がみられるなど、楽観的な見方に支えられ堅調なスタートを切りました。しかし、米国が4月

に中国に投資規制を追加したことで、地政学的リスクへの懸念が再燃しました。6月に入ると、中国人民銀行は勢いが鈍っている景気回復にテコ入れを図るために、中期貸出ファシリティおよび最優遇貸出金利の指標のローンプライムレートをそれぞれ引き下げました。その後、不動産販売の低迷や世界的な需要の減退により輸出が落ち込むなど、第2四半期のGDP（国内総生産）が予想を大幅に下回ったことから、8月にもこれらの金利をさらに引き下げました。しかし、米国が中国の先端企業に対する投資を制限する大統領行政命令を発したほか、中国最大の民間不動産開発業者であるカントリー・ガーデンが上半期に損失を出す可能性を警告し、不動産開発業者の相次ぐデフォルトの問題を一層悪化させたことから、8月の中国株式市場は大幅に下落しました。中国政府はその後、集合住宅の改修に対する税優遇や住宅ローンへの規制緩和など、不動産市場を活性化させるためのいくつかの施策を導入しました。ただし、こうしたインセンティブは一時的な販売の上昇をもたらすのみに終わり、不動産販売は11月初めには大幅に減少し、6月の水準まで落ち込みました。10月下旬にはカントリー・ガーデンがオフショア債務についてデフォルトし、不動産セクターに対する懸念を一層深刻化させたほか、米国が中国に対する半導体関連の輸出規制を一層強化し、半導体不足による中国の先端企業の成長に関する不安をかき立てたことで、市場はさらに下落しました。11月には、米国でインフレが減速し、FRB（米連邦準備理事会）が利上げを休止したことから、需要の回復とそれにとまなう中国の輸出の回復に対する期待が高まり、市場は小幅に反発しました。

<為替市場>

当期の為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。また、米ドルと連動する香港ドルも円に対して上昇したほか、中国元も上昇しました。

2022年11月に発表された10月米国CPI（消費者物価指数）でインフレの一段の鈍化が確認されると、米金利先高観が大きく後退し米ドルは急落しました。さらに年末には日銀が金融政策の修正を発表し、国内でも金融引き締め懸念が広がると円が買われましたが、2023年1月にさらなる日本の金融政策の修正が無かったことから、日本の金利先高観が後退し、再び米ドル優位の展開に戻りました。3月に入り米国の中堅銀行破綻やクレディ・スイス・グループの経営不安顕在化のニュースに金融システム不安が広がると、質への逃避としての円買いの動きに加え、急激な金利先高観の後退にとまなない米ドルは一時売り込まれましたが、金融システム不安が後退すると米ドルは買い戻されました。日銀が金融緩和維持の姿勢を明確に示したことも円安圧力となり、米ドルは対円で強含みの展開が続きましたが、7月に入り米インフレ圧力の低下や米景気後退懸念、さらには金融当局による市場介入に対する警戒感や日銀による金融政策修正への思惑が広がり、円は対米ドルで反発しました。しかし、日銀による長期金利操作の柔軟化を受けても日本の長期金利は大きく上昇せず、一方米国では、再びインフレ懸念の台頭や長期金利の上昇がみられ、米ドルが再び上昇に転じると、そのままほぼ一本調子の上昇を続け、当期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

当期、当ファンドは、大手国有企業が市場での地位を強固にし、不動産販売回復の恩恵の大部分を獲得するとの見通しから、ユエシウ・プロパティおよびチャイナ・バンカを新規に組入れ、不動産セクターのウェイトを引き上げました。また、需要の着実な回復に支えられ、業績も顕著に回復している旅行関連銘柄を買い増しました。全体として、当ファンドは比較的慎重な見方を維持しており、厳選したクオリティの高い銘柄および業界大手の銘柄でポートフォリオを構成しました。

(アムンディ・ホンコン・リミテッド)

【基準価額とベンチマークの比較】

当期の当ファンドの騰落率は-1.3%となり、ベンチマークであるMSCIチャイナ（円換算ベース）の騰落率+6.7%を8.0%下回りました。

マイナス要因：特にマイナスに作用したのは3～5月にかけての金融のアンダーウェイト、および一般消費財・サービスのオーバーウェイトと同セクターによる銘柄選択でした。金融では、相対的にアウトパフォームしていた国営企業へのアンダーウェイトが足かせとなりました。一般消費財・サービスでは、堅調に推移した自動車メーカーのリ・オートへのアンダーウェイトなどがマイナスに働きました。また、大きく上昇した通信機器・部品メーカーのシャオミのアンダーウェイトや免税品・有税品販売などを手掛けるチャイナ・ツアリズム・グループ・ドュティー・フリーのオーバーウェイトなどが大きくマイナスに働きました。

プラス要因：主にエネルギーおよび公益事業における銘柄選択がプラスに寄与しました。個別銘柄では、石油・ガス会社のペトロチャイナへのオーバーウェイトがパフォーマンスをけん引しました。

【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきました（分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

【今後の運用方針】

予想を上回る一連の経済指標に加えて、2023年第3四半期のGDP発表も予想を上回ったことから、1年の最後の1ヵ月と2024年に向けて、中国の株式市場の展望に明るい兆しがみられました。A株市場に政府主導の介入が行われる可能性がニュースで伝えられ、この見通しをさらに後押ししました。最近の緩和政策の発表は歓迎すべきものですが、当ファンドは、不動産セクターで継続しているレバレッジ削減および地方政府に課された新たな債務規律にともなう悪影響を打ち消すためには、財政緩和の規模が不十分な可能性があると考えています。またマクロ経済の面では、2024年2月の春節の前に預金準備率の追加引き下げを予想しており、2024年下半年に政策金利も引き下げられる可能性が高いとみています。

当ファンドは、最近の政策措置が当ファンドの予測に大幅な上方修正をもたらすには至らないとみていることから、中国に対して慎重な見方を維持しています。ただし、2023年第4四半期の中国の成長率が前四半期から継続して上昇し、さらに積極的な追加政策が発表された場合は、株式市場は短期的に上昇する可能性があることにも留意しています。また、米国で来年利下げが行われる見込みがあることから、市場センチメントおよび中国の輸出は回復する可能性があると考えています。しかし、米国で大統領選挙が来年に控えていることから、米中対立に関して地政学的リスクと不透明感が依然として燻っていると考えています。

（アムンディ・ホンコン・リミテッド）

■ 1 万口当たりの費用明細

項 目	第20期 (2022年11月22日 ～2023年11月20日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	434円 (204) (204) (26)	1.865% (0.878) (0.878) (0.110)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	4 (4)	0.019 (0.019)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	22 (22)	0.094 (0.094)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)	40 (26) (2) (12) (0)	0.172 (0.111) (0.010) (0.050) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	500	2.150	

期中の平均基準価額は23,289円です。

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

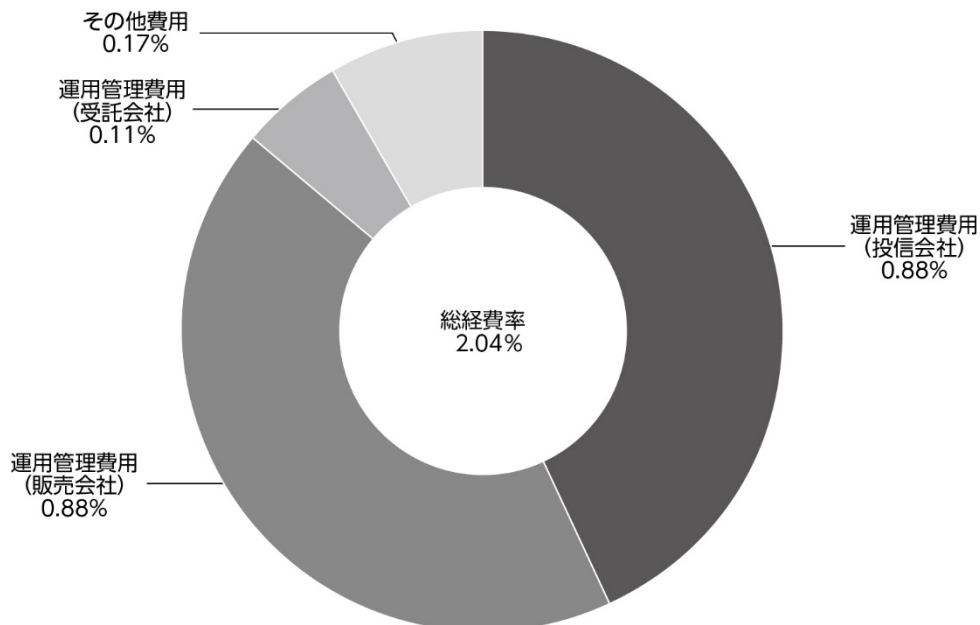
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.04%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2022年11月22日から2023年11月20日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 7	千米ドル 69	百株 26	千米ドル 259
	香 港	19,747 (49)	千香港ドル 32,335 (744)	36,391 (-)	千香港ドル 35,211 (803)
	中国オフショア	1,086 (174)	千オフショア人民元 4,334 (-)	1,103	千オフショア人民元 3,931

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,425,075千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,768,119千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.80

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 金額は、外貨建金額を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■主要な売買銘柄 (2022年11月22日から2023年11月20日まで)

株 式

銘 柄	買 付			売 付			
	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
TRIP.COM GROUP LTD(香港)	7	40,338	5,138	TENCENT HOLDINGS LTD(香港)	8	50,287	6,285
KUAISHOU TECHNOLOGY(香港)	22	26,185	1,184	JD.COM INC - CL A(香港)	19	45,761	2,371
JD.COM INC - CL A(香港)	8	26,177	2,974	MEITUAN-B(香港)	15	34,226	2,237
CHINA VANKE CO LTD(香港)	97	25,551	261	CHINA CONSTRUCTION BANK CORP(香港)	330	27,415	83
NEW ORIENTAL EDUCATION & TEC(香港)	28	24,039	849	CHINA MENGNIU DAIRY CO(香港)	48	26,790	558
TOPSPORTS INTERNATIONAL HOLD(香港)	189	23,586	124	ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR(アメリカ)	1	24,967	12,983
ZIJIN MINING GROUP CO LTD-H(香港)	102	22,071	216	XTEP INTERNATIONAL HOLDINGS(香港)	180	24,390	135
CHINA LIFE INSURANCE CO LTD(香港)	83	21,187	255	INDUSTRIAL & COMMERCIAL BANK OF CHINA(香港)	349	23,773	68
JIUMAOJIU INTERNATIONAL HOLD(香港)	66	20,786	314	PETROCHINA CO LTD-H(香港)	270	21,313	78
NARI TECHNOLOGY CO LTD-A(中国オフショア)	41	20,697	497	BANK OF CHINA LTD - H(香港)	427	20,527	48

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 金額の単位未満は切捨てです。

(注3) 金額は、外貨額を約定日の属する月の月末(決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■利害関係人との取引状況等（2022年11月22日から2023年11月20日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2023年11月20日現在）

(1) 外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千ドル	千円		
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	43	24	188	28,287	一般消費財・サービス流通・小売り	
(アメリカ・・・米国店頭市場)						
BAIDU INC - SPON ADR	16	9	99	14,945	メディア・娯楽	
PDD HOLDINGS INC-ADR	34	42	489	73,383	一般消費財・サービス流通・小売り	
小 計	株 数 ・ 金 額	94	76	777	116,616	
	銘柄数 < 比率 >	3	3	—	<6.6%>	
(香港・・・香港市場)			千香港ドル			
ANGANG STEEL CO LTD	2,580	2,580	441	8,483	素材	
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	95	265	502	9,661	素材	
CHINA PHARMACEUTICAL GROUP	680	680	465	8,957	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CHINA RESOURCES LAND LTD	415	475	1,379	26,519	不動産管理・開発	
PETROCHINA CO LTD-H	5,220	3,020	1,543	29,676	エネルギー	
KUNLUN ENERGY CO LTD	1,900	1,400	999	19,222	公益事業	
CHINA RESOURCES GAS GROUP LTD	200	64	158	3,039	公益事業	
BYD CO LTD-H	130	95	2,319	44,611	自動車・自動車部品	
CHINA OILFIELD SERVICES-H	—	820	698	13,434	エネルギー	
GREAT WALL MOTOR CO LTD -H	475	—	—	—	自動車・自動車部品	
CHINA LIFE INSURANCE CO LTD	310	790	862	16,589	保険	
ZIJIN MINING GROUP CO LTD-H	—	1,020	1,201	23,105	素材	
WEICHAI POWER CO LTD-H	540	540	762	14,662	資本財	
TSINGTAO BREWERY CO LTD	240	120	655	12,599	食品・飲料・タバコ	
GUANGDONG INVESTMENT LTD	1,280	640	352	6,768	公益事業	
CHINA RESOURCES ENTERPRISE LTD	300	200	776	14,922	食品・飲料・タバコ	
SINO BIOPHARMACEUTICAL	750	2,020	773	14,877	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CHINA MENGNIU DAIRY CO	820	530	1,298	24,970	食品・飲料・タバコ	
PING AN INSURANCE GROUP CO OF CHINA LTD	435	295	1,123	21,613	保険	
LI NING CO LTD	210	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
BAIDU INC-CLASS A	—	36	377	7,264	メディア・娯楽	
CHINA CONSTRUCTION BANK CORP	9,108	7,158	3,242	62,354	銀行	
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP HOLDINGS	30	26	211	4,074	耐久消費財・アパレル	
BANK OF CHINA LTD - H	10,350	7,660	2,167	41,686	銀行	
CHINA MERCHANTS BANK CO LTD-H	435	480	1,418	27,275	銀行	

銘柄	期首 (前期末)	当期			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千香港ドル	千円	
INDUSTRIAL & COMMERCIAL BANK OF CHINA	6,793	4,933	1,849	35,573	銀行
HAITIAN INTERNATIONAL HOLDINGS LTD	340	—	—	—	資本財
ZHUZHOU CRRC TIMES ELECTRIC CO LTD	367	402	1,011	19,442	資本財
SUNNY OPTICAL TECHNOLOGY GROUP CO LTD	70	110	805	15,494	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	—	104	849	16,329	耐久消費財・アパレル
BOSIDENG INTL HLDGS LTD	1,740	—	—	—	耐久消費財・アパレル
XTEP INTERNATIONAL HOLDINGS	1,240	—	—	—	耐久消費財・アパレル
SITC INTERNATIONAL HOLDINGS CO LTD	350	—	—	—	運輸
ZHONGSHENG GROUP HOLDINGS LTD	180	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
CITIC SECURITIES CO LTD	615	615	1,028	19,773	金融サービス
POSTAL SAVINGS BANK OF CHI-H	440	—	—	—	銀行
CHINA EDUCATION GROUP HOLDING	1,270	450	274	5,269	消費者サービス
CHINA TOWER CORP LTD-H	13,360	8,220	641	12,329	電気通信サービス
XIAOMI CORP-CLASS B	772	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MEITUAN-B	334	260	2,796	53,771	消費者サービス
TONGCHENG TRAVEL HOLDINGS LIMITED	748	252	367	7,075	消費者サービス
XINYI SOLAR HOLDINGS LTD	1,100	—	—	—	半導体・半導体製造装置
INNOVENT BIOLOGICS INC	—	65	290	5,581	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TOPSPORTS INTERNATIONAL HOLD	—	1,460	959	18,445	一般消費財・サービス流通・小売り
ALIBABA GROUP HOLDING LIMITED	720	838	6,138	118,040	一般消費財・サービス流通・小売り
JD.COM INC - CL A	164	59	631	12,140	一般消費財・サービス流通・小売り
YEAHKA LTD	110	—	—	—	金融サービス
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	355	375	1,771	34,073	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VENUS MEDTECH HANGZHOU INC-H	120	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
CHINA TOURISM GROUP DUTY F-H	52	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
KUAISHOU TECHNOLOGY	—	221	1,295	24,904	メディア・娯楽
AKESO INC	90	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NETEASE INC	174	186	3,345	64,333	メディア・娯楽
H WORLD GROUP LTD	—	180	502	9,663	消費者サービス
ZHAOKE OPHTHALMOLOGY LTD	635	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TENCENT HOLDINGS LTD	489	437	13,774	264,878	メディア・娯楽
LI AUTO INC-CLASS A	—	31	487	9,365	自動車・自動車部品
CHINA RESOURCES MIXC LIFESTY	358	334	975	18,754	不動産管理・開発
TIANQI LITHIUM CORP-H	104	—	—	—	素材
CHINA VANKE CO LTD	—	694	547	10,529	不動産管理・開発
NEW ORIENTAL EDUCATION & TEC	—	283	1,515	29,142	消費者サービス
KE HOLDINGS INC-CL A	—	141	566	10,886	不動産管理・開発
YUEXIU PROPERTY CO LTD	—	1,210	913	17,567	不動産管理・開発
ASYMCHAM LABORATORIES TIAN-H	26	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	期首 (前期末)	当期				業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
TRIP.COM GROUP LTD	百株	百株	千香港ドル	千円	消費者サービス	
FUYAO GLASS INDUSTRY GROUP-H	—	78	2,150	41,361	自動車・自動車部品	
	—	172	626	12,039		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	69,622	53,028	69,846	1,343,141	
		51	49	—	<76.3%>	
CENTRE TESTING INTL GROUP-A	633	633	千オフショア人民元	1,043	21,671	商業・専門サービス
HANG ZHOU GREAT STAR INDUS-A	280	138	293	6,093	耐久消費財・アパレル	
SUNGROW POWER SUPPLY CO LT-A	51	—	—	—	資本財	
LUXSHARE PRECISION INDUSTR-A	194	292	931	19,335	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BANK OF NINGBO CO LTD -A	100	—	—	—	銀行	
EAST MONEY INFORMATION CO-A	250	359	549	11,403	金融サービス	
GREE ELECTRIC APPLIANCES I-A	174	73	237	4,924	耐久消費財・アパレル	
WUXI LEAD INTELLIGENT EQUI-A	117	—	—	—	資本財	
YEALINK NETWORK TECHNOLOGY-A	48	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
YUNNAN ENERGY NEW MATERIAL-A	45	—	—	—	素材	
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	33	59	1,073	22,284	資本財	
PROYA COSMETICS CO LTD-A	—	25	260	5,412	家庭用品・パーソナル用品	
STARPOWER SEMICONDUCTOR LT-A	21	21	394	8,196	半導体・半導体製造装置	
BEIJING KINGSOFT OFFICE SO-A	—	12	394	8,184	ソフトウェア・サービス	
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	10	10	1,753	36,397	食品・飲料・タバコ	
SANY HEAVY INDUSTRY CO LTD-A	362	368	522	10,855	資本財	
NARI TECHNOLOGY CO LTD-A	—	474	1,052	21,845	資本財	
FOSHAN HAITIAN FLAVOURING -A	55	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
SHERES GROUP CO L-A	—	23	191	3,973	自動車・自動車部品	
ZHONGJI INNOLIGHT CO LTD-A	—	45	475	9,863	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,374	2,532	9,174	190,441	
		15	14	—	<10.8%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	72,092	55,636	—	1,650,199	
		69	66	—	<93.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じ。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注3) 単位未満は切捨てです。

(注4) -印は組入れなしです。

(2) 外国投資証券

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末				
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額 千米ドル	邦貨換算金額 千円	
(アメリカ) AMUNDI INTERINVEST-CHINA A SHARES	0.305	0.305	487	73,096	4.2	
合 計	0.305	0.305	487	73,096		

(注) 単位未満は切捨てです。ただし、口数が単位未満の場合は小数で記載しています。

■投資信託財産の構成 (2023年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,650,199	% 92.3
投 資 証 券	73,096	4.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	64,840	3.6
投 資 信 託 財 産 総 額	1,788,135	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (1,753,967千円) の投資信託財産総額 (1,788,135千円) に対する比率は98.1%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2023年11月20日現在における邦貨換算レートは、1 オフショア人民元=20.7582円、1 米ドル=149.95円、1 香港ドル=19.23円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年11月20日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,803,131,019円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	60,554,805
株 式 (評 価 額)	1,650,199,263
投 資 証 券 (評 価 額)	73,096,766
未 収 入 金	18,740,360
未 収 配 当 金	539,825
(B) 負 債	41,865,293
未 払 金	18,754,867
未 払 解 約 金	5,202,143
未 払 信 託 報 酬	17,235,314
未 払 利 息	90
そ の 他 未 払 費 用	672,879
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,761,265,726
元 本	787,700,866
次 期 繰 越 損 益 金	973,564,860
(D) 受 益 権 総 口 数	787,700,866口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	22,360円

(注記事項)

期首元本額	817,646,229円
期中追加設定元本額	86,564,901円
期中一部解約元本額	116,510,264円

■損益の状況

当期 (自2022年11月22日 至2023年11月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 取 益	41,174,083円
受 取 配 当 金	40,501,844
受 取 利 息	677,717
支 払 利 息	△ 5,478
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 30,846,248
売 買 損 益	303,485,321
売 買 損 益	△ 334,331,569
(C) 信 託 報 酬 等	△ 38,457,787
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 28,129,952
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 138,450,016
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,140,144,828
(配 当 等 相 当 額)	(1,181,977,478)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 41,832,650)
(G) 計 (D + E + F)	973,564,860
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	973,564,860
追 加 信 託 差 損 益 金	1,140,144,828
(配 当 等 相 当 額)	(1,181,977,478)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 41,832,650)
分 配 準 備 積 立 金	312,260,645
繰 越 損 益 金	△ 478,840,613

- (注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用
信託約款第39条に規定する計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に年10,000分の80以内の率を乗じて得た額を支払っております。

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項 目	第20期
	(2022年11月22日～2023年11月20日)
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	18,969

(注1) 「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

《お知らせ》

当該ファンドが採用するベンチマークについて明確化するために、2023年12月12日付けで、「MSCIチャイナ」から「MSCIチャイナ インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)」に記載の変更を行う予定です。